

2023年7月26日

東京都知事 殿

管理者の
住所・氏名
技術管理者氏名
電話番号
東京都武蔵村山市中央二丁目18番地の3
比留間運送株式会社
代表取締役 比留間宏明
042-565-1336

対象外

ごみ処理施設維持管理状況報告書
(破碎・選別処理施設)

2023年度第1期分ごみ処理施設維持管理状況を、東京都廃棄物規則第32条第1項の規定により、次のとおり報告します。

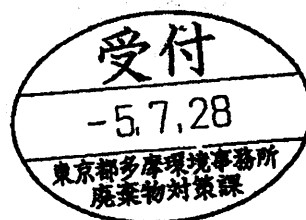
- | | | | |
|-------------|-----------|------------------------|-----------|
| 1 施設の名称 | 別紙1～9のとおり | ※9 設計時の被圧縮廃棄物の1m3当りの重量 | 別紙1～9のとおり |
| 2 設置場所 | 同上 | ※10 施設管理人員 | 同上 |
| 3 着工年月日 | 同上 | ※11 搬出物の処分先 | 同上 |
| 4 使用開始年月日 | 同上 | ※12 粉じん等の飛散防止方法 | 同上 |
| ※5 処理方式 | 同上 | ※13 騒音及び振動の防止方法 | 同上 |
| 6 処理能力 | 同上 | | |
| 7 処理計画 | 同上 | | |
| ※8 設計時の運転時間 | 同上 | | |

注 1 各施設ごとに別葉とすること。

2 ※印については、第1期分のみ記入すること。



- 1 施設 の 名 称 廃プラスチック類破碎処理施設
 2 設 置 場 所 東京都武蔵村山市伊奈平三丁目25番地の5外4筆
 3 着 工 年 月 日 平成18年7月20日
 4 使用開始年月日 平成18年7月20日
 ※5 処 理 方 式 破碎
 6 処 理 能 力 6.3 t / 日
 7 処 理 計 画 6.3 t / 日
 ※8 設計時の運転時間 12h



※9 設計時の被圧縮廃棄物の1m3当りの重量 0.35 t

※10 施設管理人員 1人

※11 搬出物の処分先 不開示

※12 粉じん等の飛散防止方法

破碎施設は屋内設置で、集塵機を稼働。

※13 騒音及び振動の防止方法

騒音源は建屋内にある。重機での積み下ろしは、低い位置で行い、過剰な投入等、施設に負荷のかかる運転を避ける。

I 施設稼働状況

月別		4月	5月	6月	計
項目					
ごみ投入量 (t)		0	0	0	0
搬出量	総量 (t)	0	0	0	0
	焼却量 (t)	0	0	0	0
	埋立量 (t)	0	0	0	0
	有価物量 (t)	0	0	0	0
電気使用量 (kwh)		136,699	112,596	123,432	372,727
水使用量 (m³)		0	0	0	0
施設実働時間 (h)		0	0	0	0
実働日数 (日間)		0	0	0	0
備考					

- 1 施設 の 名 称 廃プラスチック類・繊維くず破碎処理施設
 2 設 置 場 所 東京都武蔵村山市伊奈平三丁目25番地の5外4筆
 3 着 工 年 月 日 平成18年7月20日・令和2年8月27日
 4 使用開始年月日 平成18年7月20日・令和3年3月18日
 ※5 処 理 方 式 破碎
 6 処 理 能 力 廃プラスチック類 48.0 t/日
 繊維くず 32.1 t/日
 廃プラスチック類 44.7 t/日
 繊維くず 32.3 t/日
 7 処 理 計 画 廃プラスチック類 48.0 t/日
 繊維くず 32.1 t/日
 廃プラスチック類 44.7 t/日
 繊維くず 32.3 t/日

- ※8 設計時の運転時間 12h
 ※9 設計時の被圧縮廃棄物の1m3当りの重量
 廃プラスチック類 0.35 t
 繊維くず 0.12 t

※10 施設管理人員 1人

※11 搬出物の処分先 不開示

※12 粉じん等の飛散防止方法

破碎施設は屋内設置で、集塵機が取り付けられている。

※13 騒音及び振動の防止方法

騒音源は建屋内にある。重機での積み下ろしは、低い位置で行い、過剰な投入等、施設に負荷のかかる運転を避ける。

I 施設稼働状況

月別		4月	5月	6月	計
項目					
ごみ投入量 (t)		0	0	0	0
搬出量	総量 (t)	0	0	0	0
	焼却量 (t)	0	0	0	0
	埋立量 (t)	0	0	0	0
	有価物量 (t)	0	0	0	0
電気使用量 (kwh)		136,699	112,596	123,432	372,727
水使用量 (m ³)		0	0	0	0
施設実働時間 (h)		0	0	0	0
実働日数 (日間)		0	0	0	0
備 考					

受付

-5.7.28

東京都多摩地区事務所
廃棄物対策課

1 施設 の 名 称 木くず破砕処理施設
 2 設 置 場 所 東京都武蔵村山市伊奈平三丁目25番地の5外4筆
 3 着 工 年 月 日 平成18年7月20日
 4 使用開始年月日 平成18年7月20日
 ※5 処 理 方 式 破砕
 6 処 理 能 力 17.1 t/日
 7 処 理 計 画 17.1 t/日
 ※8 設計時の運転時間 12 h

※9 設計時の被圧縮廃棄物の1m³当りの重量 0.3 t

※10 施設管理人員 1人

※11 搬出物の処分先 不開示

※12 粉じん等の飛散防止方法

破砕施設は屋内設置で、必要箇所に散水装置を設置し、適宜散水を行う。

※13 騒音及び振動の防止方法

騒音源は建屋内にある。重機での積み下ろしは、低い位置で行い、過剰な投入等、施設に負荷のかかる運転を避ける。

I 施設稼働状況

月別		4月	5月	6月	計
項目					
ごみ投入量 (t)		67.96	89.01	132.73	289.70
搬出量	総量 (t)	67.96	89.01	132.73	289.70
	焼却量 (t)	0	0	0	0
	埋立量 (t)	0	0	0	0
	有価物量 (t)	67.96	89.01	132.73	289.70
電気使用量 (kwh)		136,699	112,596	123,432	372,727
水使用量 (m ³)		0	0	0	0
施設実働時間 (h)		96	102	120	318
実働日数 (日間)		16	17	20	53
備 考					

受付

-5.7.28

東京都多摩環境事務所
廃棄物対策課

- 1 施設 の 名 称 廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、
ゴムくず、金属くず、ガラス・コンクリート・
陶磁器くず、がれき類の混合物破碎処理施設
- 2 設 置 場 所 東京都武蔵村山市伊奈平三丁目25番地の5外4筆
- 3 着 工 年 月 日 平成30年5月24日
- 4 使用開始年月日 平成30年11月5日
- ※5 処 理 方 式 破碎
- 6 処 理 能 力 53.5 t/日
- 7 処 理 計 画 53.5 t/日
- ※8 設計時の運転時間 12h
- ※9 設計時の被圧縮廃棄物の1m³当りの重量 0.26 t
- ※10 施設管理人員 1人
- ※11 搬出物の処分先 不開示
- ※12 粉じん等の飛散防止方法
破碎施設は屋内設置で、必要箇所に散水装置を設置し、適宜散水を行う。
- ※13 騒音及び振動の防止方法
騒音源は建屋内にある。重機での積み下ろしは、低い位置で行い、過剰な投入等、施設に負荷のかかる運転を避ける。

I 施設稼働状況

月別		4月	5月	6月	計
項目					
ごみ投入量 (t)		3.97	5.59	42.86	52.42
搬出量	総量 (t)	3.97	5.59	42.86	52.42
	焼却量 (t)	0	0	0	0
	埋立量 (t)	0	0	0	0
	有価物量 (t)	3.97	5.59	42.86	52.42
電気使用量 (kwh)		136,699	112,596	123,432	372,727
水使用量 (m ³)		0	0	0	0
施設実働時間 (h)		4	4	13	21
実働日数 (日間)		4	4	5	13
備 考					

受付

-5.7.28

東京都環境局
廃棄物対策課

- 1 施設 の 名 称 廃プラスチック類、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず(廃蛍光灯)破碎処理施設
- 2 設 置 場 所 東京都武蔵村山市伊奈平三丁目25番地の5外4筆
- 3 着 工 年 月 日 平成30年5月24日
- 4 使用開始年月日 平成30年11月5日
- ※5 処 理 方 式 破碎
- 6 処 理 能 力 2.8 t/日
- 7 処 理 計 画 2.8 t/日
- ※8 設計時の運転時間 12 h

※9 設計時の被圧縮廃棄物の1m³当りの重量 0.15 t

※10 施設管理人員 1人

※11 搬出物の処分先 不開示

※12 粉じん等の飛散防止方法

破碎施設は屋内設置する。また、破碎機には集塵機が取り付けられている。

※13 騒音及び振動の防止方法

破碎施設は建屋内で稼働する。積み下ろしは手作業で行い、過剰な投入等、施設に負荷のかかる運転を避ける。

I 施設稼働状況

月別 項目		4月	5月	6月	計
ごみ投入量 (t)		0	0	0	0
搬出量	総量 (t)	0	0	0	0
	焼却量 (t)	0	0	0	0
	埋立量 (t)	0	0	0	0
	有価物量 (t)	0	0	0	0
電気使用量 (kwh)		136,699	112,596	123,432	372,727
水使用量 (m ³)		0	0	0	0
施設実働時間 (h)		0	0	0	0
実働日数 (日間)		0	0	0	0
備 考					

受付

5.7.28

東京都多摩環境事務所
廃棄物対策課

- 1 施設 の 名 称 廃プラスチック類・紙くず圧縮梱包処理施設
 2 設 置 場 所 東京都武蔵村山市伊奈平三丁目25番地の5外4筆
 3 着 工 年 月 日 平成18年7月20日
 4 使用開始年月日 平成18年7月20日
 ※5 処 理 方 式 圧縮梱包
 6 処 理 能 力 廃プラスチック類 180.0 t/日
 紙くず 166.8 t/日
 7 処 理 計 画 廃プラスチック類 180.0 t/日
 紙くず 166.8 t/日
 ※8 設計時の運転時間 12h

- ※9 設計時の被圧縮廃棄物の1m3当りの重量
 廃プラスチック類 0.35 t/日
 紙くず 0.30 t/日
 ※10 施設管理人員 1人
 ※11 搬出物の処分先 不開示
 ※12 粉じん等の飛散防止方法
 圧縮梱包施設は屋内設置とする。
 ※13 騒音及び振動の防止方法
 重機での積み下ろしは、低い位置で行い、過剰な投入等、
 施設に負荷のかかる運転を避ける。

I 施設稼働状況

月別		4月	5月	6月	計
項目					
ごみ投入量 (t)		33.21	17.19	20.95	71.35
搬出量	総量 (t)	33.21	17.19	20.95	71.35
	焼却量 (t)	0	0	0	0
	埋立量 (t)	0	0	0	0
	有価物量 (t)	33.21	17.19	20.95	71.35
電気使用量 (kwh)		136,699	112,596	123,432	372,727
水使用量 (m³)		0	0	0	0
施設実働時間 (h)		114	84	96	294
実働日数 (日間)		19	14	16	49
備 考					

受付

5.7.28

東京都多摩環境事務所
廃棄物対策課

- 1 施設の名称 廃プラスチック類・繊維くず圧縮梱包処理施設
 2 設置場所 東京都武蔵村山市伊奈平三丁目25番地の5外4筆
 3 着工年月日 平成30年5月24日
 4 使用開始年月日 平成30年9月14日
 ※5 処理方式 圧縮梱包
 6 処理能力 廃プラスチック類 24.3 t/日
 繊維くず 17.2 t/日
 7 処理計画 廃プラスチック類 24.3 t/日
 繊維くず 17.2 t/日
 ※8 設計時の運転時間 12 h

※9 設計時の被圧縮廃棄物の1m³当りの重量

廃プラスチック類 0.35 t/日

繊維くず 0.12 t/日

※10 施設管理人員 1人

※11 搬出物の処分先 不開示

※12 粉じん等の飛散防止方法

圧縮梱包施設は屋内設置で、集塵機が取り付けられている。

※13 騒音及び振動の防止方法

騒音源は建屋内にある。重機での積み下ろしは、低い位置で行い、過剰な投入等、施設に負荷のかかる運転を避ける。

I 施設稼働状況

月別 項目		4月	5月	6月	計
ごみ投入量 (t)		24.00	31.49	27.72	83.21
搬出量	総量 (t)	24.00	31.49	27.72	83.21
	焼却量 (t)	0	0	0	0
	埋立量 (t)	0	0	0	0
	有価物量 (t)	24.00	31.49	27.72	83.21
電気使用量 (kwh)		136,699	112,596	123,432	372,727
水使用量 (m ³)		0	0	0	0
施設実働時間 (h)		25	40	40	105
実働日数 (日間)		5	8	8	21
備考					

受付

-57/28

東京都多摩環境事務所
廃棄物対策課

- 1 施設 の 名 称 空き缶圧縮処理施設
 2 設 置 場 所 東京都武蔵村山市伊奈平三丁目25番地の5外4筆
 3 着 工 年 月 日 平成18年7月20日・平成30年5月24日
 4 使用開始年月日 平成18年7月20日・平成30年5月24日
 ※5 処 理 方 式 圧縮
 6 処 理 能 力 空き缶 4.3 t / 日
 空き缶 10.2 t / 日
 7 処 理 計 画 空き缶 4.3 t / 日
 空き缶 10.2 t / 日

※8 設計時の運転時間 12h

I 施設稼働状況

月別		4月	5月	6月	計
項目					
ごみ投入量 (t)		0.30	0.18	0.19	0.67
搬出量	総量 (t)	0.30	0.18	0.19	0.67
	焼却量 (t)	0	0	0	0
	埋立量 (t)	0	0	0	0
	有価物量 (t)	0.30	0.18	0.19	0.67
電気使用量 (kwh)		136,699	112,596	123,432	372,727
水使用量 (m³)		0	0	0	0
施設実働時間 (h)		2	1	1	4
実働日数 (日間)		1	1	1	3
備 考					

※9 設計時の被圧縮廃棄物の1m3当りの重量 1.13 t

※10 施設管理人員 1人

※11 搬出物の処分先 不開示

※12 粉じん等の飛散防止方法
圧縮施設は屋内設置とする。

※13 騒音及び振動の防止方法
騒音源は建屋内にある。重機での積み下ろしは、低い位置で行い、過剰な投入等、施設に負荷のかかる運転を避ける。



- 1 施設 の 名 称 廃プラスチック類(発泡スチロール)溶融処理施設
 2 設 置 場 所 東京都武蔵村山市伊奈平三丁目25番地の5外4筆
 3 着 工 年 月 日 平成18年7月20日
 4 使用開始年月日 平成18年7月20日
 ※5 処 理 方 式 溶融
 6 処 理 能 力 2.4 t/日
 7 処 理 計 画 2.4 t/日
 ※8 設計時の運転時間 12h
 ※9 設計時の被圧縮廃棄物の1m³当りの重量 0.02 t
 ※10 施設管理人員 1人
 ※11 搬出物の処分先 不開示
 ※12 粉じん等の飛散防止方法
 溶融施設は屋内設置で、集塵機が取り付けられている。
 ※13 騒音及び振動の防止方法
 騒音源は建屋内にある。重機での積み下ろしは、低い位置で行い、過剰な投入等、施設に負荷のかかる運転を避ける。

I 施設稼働状況

月別		4 月	5 月	6 月	計
項目					
ご み 投 入 量 (t)		0	0	0	0
搬 出 量	総 量 (t)	0	0	0	0
	焼 却 量 (t)	0	0	0	0
	埋 立 量 (t)	0	0	0	0
	有 価 物 量 (t)	0	0	0	0
電 気 使 用 量 (kwh)		136,699	112,596	123,432	372,727
水 使 用 量 (m ³)		0	0	0	0
施 設 実 働 時 間 (h)		0	0	0	0
実 働 日 数 (日間)		0	0	0	0
備 考					

受付

5/7/28

東京都環境事務所
廃棄物対策課

第23号様式(第32条関係)

2023年7月26日

東京都知事 殿

管理者の住所・氏名 東京都武蔵村山市中央二丁目18番地の3
技術管理者氏名 比留間運送株式会社
電話番号 代表取締役 比留間宏 042-565-1336

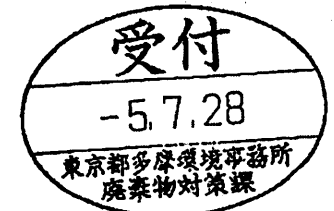
対象外

ごみ処理施設維持管理状況報告書
(高速堆肥化処理施設)

2023年度第1期分ごみ処理施設維持管理状況を、東京都廃棄物規則第32条第1項の規定により、次のとおり報告します。

- | | | | |
|-------------|------------------------------------|---------------|---------|
| 1 施設の名 称 | 食品残さ(生ごみ)、汚泥(有機性のものに限る。)
発酵処理施設 | 5 処理能力 | 3.5 t/日 |
| 2 設 置 場 所 | 東京都武蔵村山市伊奈平三丁目25番地の5外4筆 | 6 処理計画 | 3.5 t/日 |
| 3 着 工 年 月 日 | 平成18年7月20日 | ※7 施設管理人員 | 1人 |
| 4 使用開始年月日 | 平成18年7月20日 | ※8 コンポストの売却先等 | |

不開示



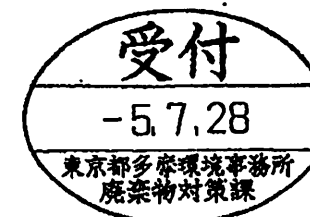
施設稼働状況

項目 \ 月別	4月	5月	6月	計
ごみ投入量 (t)	86.94	90.39	87.02	264.35
残渣量 (t)	0	0	0	0
コンポスト生産量 (t)	8.69	9.04	8.70	26.44
電気使用量 (kwh)	136,699	112,596	123,432	372,727
水使用量 (m³)	0	0	0	0
発酵槽温度 (℃)	30～50	30～50	30～50	—
施設実働時間 (h)	360	372	360	1,092
実働日数 (日間)	30	31	30	91
備考				

注 1 各施設ごとに別葉とすること。

2 ※印については、第1期分のみ記入すること。

(日本工業規格A列4番)



2023年7月26日

東京都知事 殿



管理者の住所・氏名 東京都武蔵村山市中央二丁目18番地の3

比留間運送株式会社

技術管理者氏名 代表取締役 比留間宏 対象外

電話番号 042-565-1336

ごみ処理施設維持管理状況報告書

(焼却施設)

2023年度第1期分ごみ処理施設維持管理状況を、東京都廃棄物規則第32条第1項の規定により、次のとおり報告します。

- 1 施設の名称 焼却施設 ※9 補助燃料の種類 白灯油
2 設置場所 東京都武蔵村山市伊奈平三丁目25番地の5外4第 ※10 設計時ごみの低位発熱量 2,879kcal/kg
3 着工年月日 平成18年7月20日 ※11 設計時の燃焼室ガス温度 800~900℃
4 使用開始年月日 平成18年7月20日 ※12 補助燃料の運転時間 4h/日
※5 炉形式、運転形式 縦型バッチ式 ※13 一般廃棄物の種類 紙くず、木くず、生ごみ、繊維くず
6 処理能力 4.8t/日(4.8t/日×1炉) ※14 搬出物の処分先及び方法 不開示/焼成
7 処理計画 4.8t/日 ※15 排ガス処理方法 バグフィルター、サイクロン
8 火格子(ロストル)面積 5.4m²/炉 ※16 騒音及び振動の防止方法 アンカー固定、防音BOXの設置

施設稼働状況及び測定結果(炉No.)

項目	月別	基準値 (規制値)	4月	5月	6月
ごみ投入量	(t)		8.92	9.40	4.49
搬出残さ量	(t)		0.89	0.94	0.45
補助燃料	(l)		3,800	2,200	1,400
電力使用量	(kWh)		136,699	112,596	123,432
水使用量	(m ³)		151	158	84
稼働時間	(h)		16	24	16
稼働日数	(日間)		2	3	2
燃焼室ガス温度	(℃)	800℃以上	800~899	801~908	804~925
集じん器入口ガス温度	(℃)	200℃以下	119~163	108~171	141~170
排ガス中のCO濃度	(ppm)	100ppm以下	6.8~65.7	2.6~69.2	0.5~56.2
冷却設備及び排ガス処理設備に堆積したばいじんを除去した年月日			2023年4月8日	2023年5月6日 2023年5月8日 2023年5月20日	2023年6月17日
焼却灰の熱しゃく減量	(%)	10	—	—	—
ばい煙	測定年月日		—	—	—
	測定を行った位置		—	—	—
	測定結果を得た年月日		—	—	—
	ばいじん濃度 (g/m ³ N)	—	—	—	—
	窒素酸化物 (volppm)	—	—	—	—
	硫黄酸化物 (mg/m ³)	—	—	—	—
	塩化水素 (mg/m ³)	—	—	—	—
	ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³ N)	—	—	—	—
放流水	測定年月日				
	水素イオン濃度				
	生物化学的酸素要求量 (mg/l)				
	化学的酸素要求量 (mg/l)				
	浮遊物質量 (mg/l)				
備考					

注 1 各炉ごとに別表とすること。

2 ※については第1期分のみ記入すること。

3 電力使用量及び水使用量は、施設全体のものを記入すること。

4 排ガス中のCO濃度及びばい煙の測定結果については、酸素濃度12%の換算値とすること。